

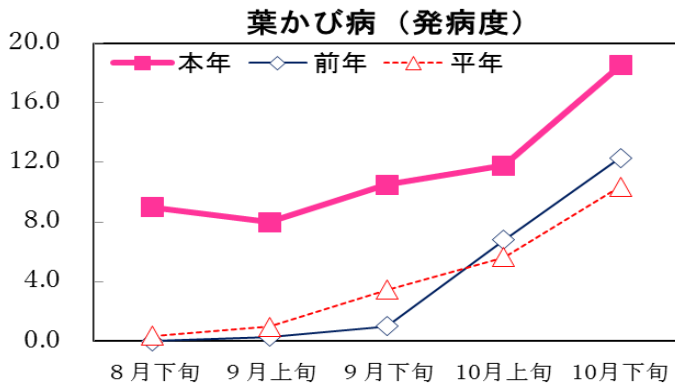
# 令和2年 園芸施設共済トマト病害虫発生予察調査結果（白根）のお知らせ No.11

調査日 令和2年10月20日

NOSAI 新潟県、NOASI 新潟、新潟市、JA 新潟みらい  
病害虫防除所、新潟農業普及指導センター

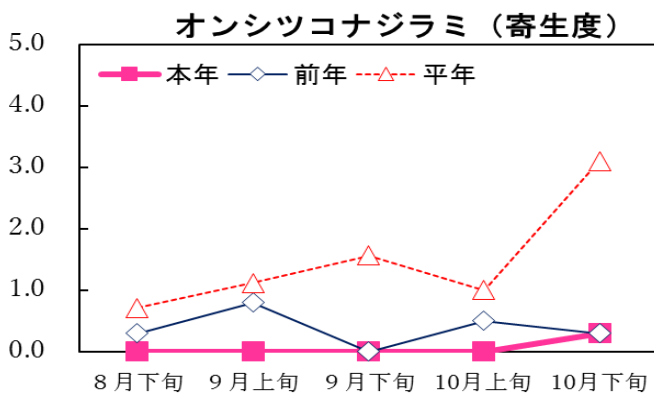
病害虫名	発病度 寄生度	過年度比較		今後の 発生動向	生育の概況等
		前年値	平年比		
灰色かび病	0.8	0.8	並	→	※ 調査点数 大玉1点（7月9日定植） 中玉2点（7月中旬定植） ミニ1点（7月16日定植）  ※ 生育ステージ 大玉：5～6段目収穫中 中玉：6段目収穫中 ミニ：4段目収穫中（一部下段に着果あり）  ※ その他備考
葉かび病	18.5	12.3	やや多	↗	
うどんこ病	0.0	0.0	やや少	→	
オンシツコナジラミ	0.3	0.3	やや少	→	
アザミウマ類	0.0	0.0	並	→	
その他病害虫等					

～葉かび病の拡大に注意し、収穫終了まで株を維持しましょう。～



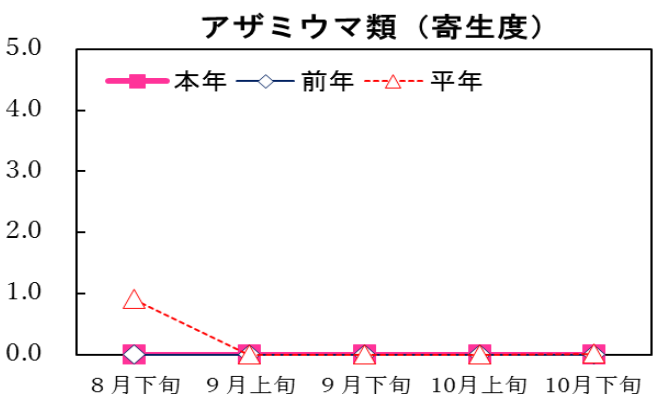
### 【病害】

- ・ 葉かび病が継続して発生しています。一部で灰色かび病も発生していることから収穫終了まで継続して防除を実施しましょう。
- ・ 日中晴天時はハウス内の湿度を低くするように随時換気を行うようにしてください。



### 【害虫】

- ・ 調査ほ場ではコナジラミ類が発生しています。きゅうりでは他にアブラムシ類類が一部で発生していることから、今後も発生動向を確認し早期防除を心がけてください。



### 【今後の管理ポイント】

- ・ ハウス内の環境が急激に変化するため、裂果が発生しやすい時期です。ハウス内の温度・湿度を一定に保つ工夫をしましょう。
- ・ 収穫終了後、病害虫を越冬させないように、残渣の持ち出しやハウス内の雑草を取り除くなど、ほ場環境の改善を図ってください。

【令和2年度の調査は今回で終了です】

# 令和2年 園芸施設共済きゅうり病害虫発生予察調査結果（白根）のお知らせ No.11

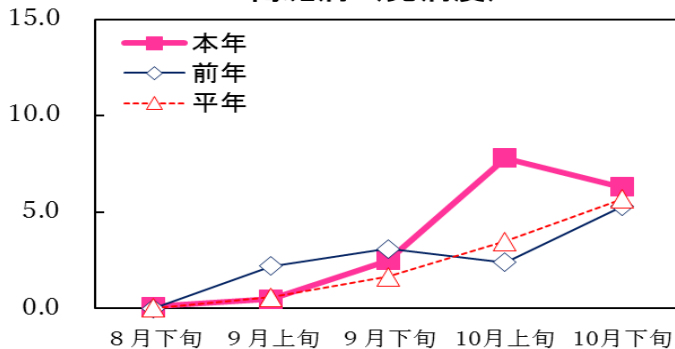
調査日 令和2年10月20日

NOSAI 新潟県、NOSAI 新潟、新潟市、JA 新潟みらい  
病害虫防除所、新潟農業普及指導センター

病害虫名	発病度 寄生度	過年度比較		今後の 発生動向	生育の概況等
		前年値	平年比		
褐斑病	6.3	5.3	並	↗	※ 調査点数、8点  ※ 生育ステージ 7月上旬定植：放任 7月中旬定植：放任 7月下旬定植：放任 8月上旬定植：放任
うどんこ病	13.9	13.7	多	↗	
べと病	4.4	1.9	並	↗	
アザミウマ類	0.0	0.3	少	→	
ウリノメイガ	0.0	0.9	やや少	→	
その他病害虫等	コナジラミ類、アブラムシ類が一部で発生				

～病害虫の拡大に注意し、収穫終了まで株を維持しましょう。～

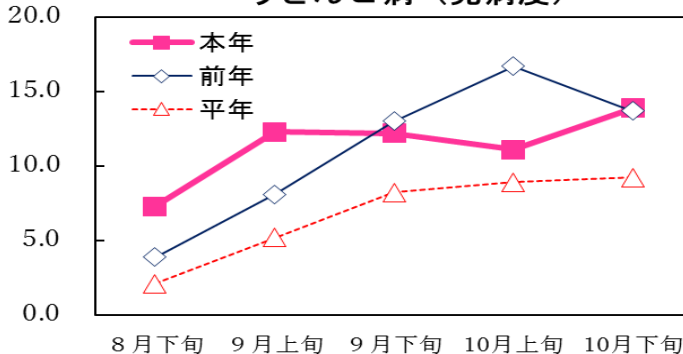
褐斑病（発病度）



**【病害】**

- ・ うどんこ病とべと病がほとんどのハウスで確認されています。また、一部で褐斑病も発生しており、今後広がる恐れがあるので、引き続き早めの防除を心がけましょう。
- ・ 薬剤は葉裏にもかけるようにしてください。

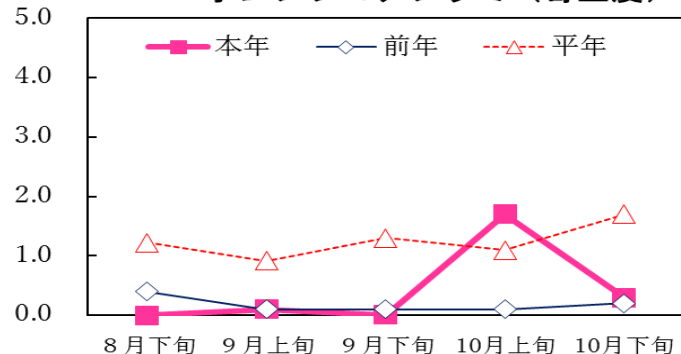
うどんこ病（発病度）



**【害虫】**

- ・ コナジラミ類やアブラムシ類が一部で出ています。見つけたら、すぐに薬剤散布で被害を抑えるようにしましょう

オンシツコナジラミ（寄生度）



**【今後の管理ポイント】**

- ・ 今後もハウス内が高温・多湿になることが予想されます。換気するなどハウス内の温度・湿度を下げるようにしてください。
- ・ 収穫終了後、病害虫を越冬させないようにハウス内の雑草を取り除くなど、ほ場環境の改善を図ってください。残渣持ち出し時には、根部の被害状況（ネコブセンチュウの着生）を確認し、次年度に向けた対策を行きましょう。

【令和2年度の調査は今回で終了です】

